

山陽小野田市秋の花壇コンクール

受賞おめでとうございます

花壇コンクールは、日ごろから真心をこめて花を育て、花壇等の環境整備に取り組んでいる市民、団体等の成果を発表する場として春と秋に開催しています。今年度秋は 30 団体（個人含む）の参加があり、最優秀賞等が決定しましたので、ご紹介します。〈順不同・敬称略〉 図社会教育課（☎ 82-1203）



最優秀賞



【個人の部】 野村 節

本山岬へ向かう道中に、色鮮やかなじゅうたんのようにポチュルカやマリーゴールドが咲き誇っています。野村さんは種から育てることがこだわり。「全ての花が大好きで、好きの順位は付けられません。花を通じて近所の人や通行される人と交流するのが一番の楽しみで、やりがいです」と話しました。

【学校・保育園・幼稚園の部】 出合小学校

「でっかい愛をとどけよう」をテーマにハート型に植えられた真っ赤なサルビアが特徴的です。全体のデザインは児童が考え、栗田ひだまりの会のサポートを受けながら環境委員を中心に作り上げました。環境委員会委員長枝村美空さんは「受賞できて嬉しい。後輩にも思いをつなげていきたいです」と話しました。



【一般の部】 小野田地域交流センター

ペンタス、ペチュニア、メランポジウムなど 11 種類、約 150 株もの花々が来館者を出迎えます。花壇づくりを行ったのは、月 1 回開催されるガーデニング講座の参加者 20 人。参加者は「みんなと苗を植えたり、草を抜いたり、とても楽しかった。来館者にも楽しんでもらいたいです」と話しました。

● 優秀賞

本山小学校、赤崎小学校、須恵小学校、高泊小学校、小野田中学校、高千帆中学校、栗田ひだまりの会、延寿会、厚見 光雄、嶋田 紀和

● 特別賞 埴生小学校

● 新人賞 厚狭地域交流センター